

「青少年を非行から守ろう」

7月は“社会を明るくする運動”強調月間です



横芝駅前での「ひと声運動」(昨年7月)

犯罪や非行のない「明るい社会」はすべての人々の願いです。

しかし近年は、少年非行が毎年増加しており、昨年は千葉県内で6万1978人の少年が補導されています。中には、高校生が興味本意で覚せい剤を乱用する事件や、複数の少年が「オヤジ狩り」と称して帰宅途中の会社員らに暴行を加え現金を奪い取るなどの凶悪・粗暴な非行も増えてきています。

法務省では、少年非行の防止に務めるとともに、非行に陥ってしまった少年の立ち直りを助けようと、7月1日から31日までの一ヶ月間を「社会を明るくする運動」強調月間として推進を図っています。

犯罪を犯してしまった人や非行に陥った少年たちの更生を支えるために、家庭や職場、学校など地域社会全体で協力の輪を広げましょう。

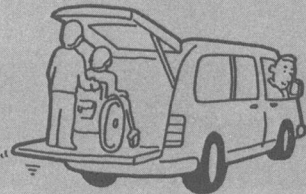
送迎サービスをご利用ください

町社会福祉協議会では、体の不自由な方やひとり暮らしの高齢者のため、病院などへの通院の際に車での送迎をいたします。

利用対象者：町内の体の不自由な方、独居高齢者等（利用者にはガソリン代程度を負担していただきます）

運転ボランティア募集

町社会福祉協議会では、送迎サービスのお手伝いをして下さる運転ボランティアを募集しています。



※お申込、お問合せ等くわしいことは、町社会福祉協議会（☎82-6545）までご連絡ください。



みんなの願い交通安全 (サビア前での啓発運動)

ゆるずりあいさわやか笑顔で交通安全

夏の交通事故防止運動

7月20日(日)から8月20日(休)までの1か月間、夏の交通事故防止運動が実施されます。

この運動は、夏の海水浴客などレジャー交通が増加するこの時期に、歩行者を含めた県民一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通事故の防止を図ろうとするものです。

特に車を運転する方は、夏休み中の子どもたちが思わぬとこ

ろから飛び出すことがありますので、スピードは控えめにして慎重な運転を心がけましょう。

◎運動の重点目標

- 1 スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- 2 子どもと高齢者の交通事故防止
- 3 自転車の交通マナーの向上
- 4 シートベルト着用の徹底

表彰

受賞おめでとう

ごさいます

◆全国市町村教育委員会

連合会表彰

大木 浩(木戸台)

— 敬称略 —

寄付

★横芝日曜マーケット(代表早川和子さん)から58,753円が福祉作業所へ、また、次の方々から町社会福祉協議会へそれぞれ寄付がありました。

田中 静(本町) 10,000円
両絵さつき会 10,000円

— 敬称略 —

ありがとうございました。